

# 夢

No.118

いろいろな症状で困っている人を  
助けられる医者になりたい！

にし の いちか  
西野 初佳さん 豊井小学校 6年

私は耳鼻科医か内科医のどちらかになることが夢です。なりたいたと思ったのは、実体験と、ある本を読んだからです。

実体験とは、花粉症がひどくなり、病院に行った時のことです。つらかった症状が診てもらおうと落ちて着いて、だいぶすつきりしたように思えました。その時、私もこんな医者になりたいなと思いました。

二つ目の理由の、ある本とは、夏川草介著の「神さまのカルテ」です。この本は一人の内科医が迷い、悩みながらも、いろいろなトラブルに立ち向かう話です。これを読んで、いろいろな症状で困っている人を助けられる医者になりたいと思いました。

この夢に向かって、日々勉強などを頑張っています。それだけでなく、患者さんにきちんと対応できるように、誰にでも平等に接することを心がけています。そして、いつかは個人病院を開きたいです。



中野市役所広報 facebook

## 編集後記

面積：112.06 km<sup>2</sup>  
人口：44,203人（-15）  
男：21,413人（-2）  
女：22,790人（-13）  
世帯数：15,552戸（+17）  
【平成27年1月1日現在】  
（ ）は前月比、平成22年国勢調査を基に推計

▼私自身の柳沢遺跡に対する疑問や不思議もきっかけとなって今回の特集を進めていくと、私よりも倭小学校6年生の皆さんの方が詳しくてビックリ。取材に協力いただいた皆さんに感謝すると共に、市民の皆さんにとって、地域の遺跡や歴史に興味を持っていただくきっかけとなれば幸いです。（芳澤）  
▼東京まで広報誌づくりの研修に行かせてもらい、やる気に満ちて帰ってきた途端、インフルエンザで戦線離脱。職場の皆さんに大変ご迷惑をおかけしました。まだまだ流行は続くと思われまます。皆さんもどうぞお気をつけて。（中沢）  
▼子どもの頃、朝目覚めて窓の外に雪が見えると、うれしくて庭を走り回っていました。大人になってみると「また雪かきが…」と少し沈んだ気持ちにもなりますが、毎朝早くに家の雪かきをしてくれていた、父と祖父のありがたさも感じるようになりました。（仲條）